
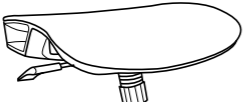
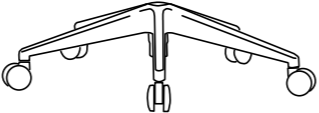
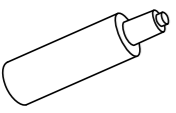
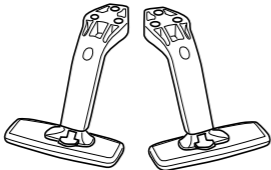
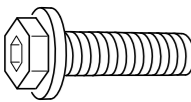
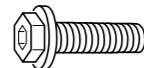
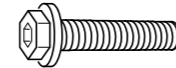



部材・部品一覧表

●組立前に部材・部品をご確認ください。

- | | | |
|---|--|--|
| ① 背：1個
 | ② 座：1個
 | ③ 脚：1個
 |
| ④ ガススプリング：1本
 | ⑤ 肘：L/R各1本
 | |
| ⑥ ボルト
M8×25：3本
 | ⑦ ボルト
M6×25：2本
 | ⑧ ボルト
M6×30：4本
 |
| | | ⑨ 六角レンチ：1本
 |

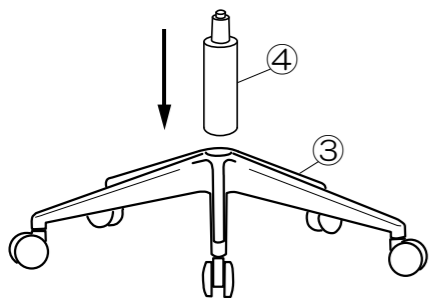
組立方法

- 組立の際は万が一に備え、軍手を着用していただくようお願い致します。
- 組立の際に背・座に汚れ・傷などがつかないように保護してください。
- 組立は2人以上で行ってください。

手順1

脚にガススプリングを取り付ける

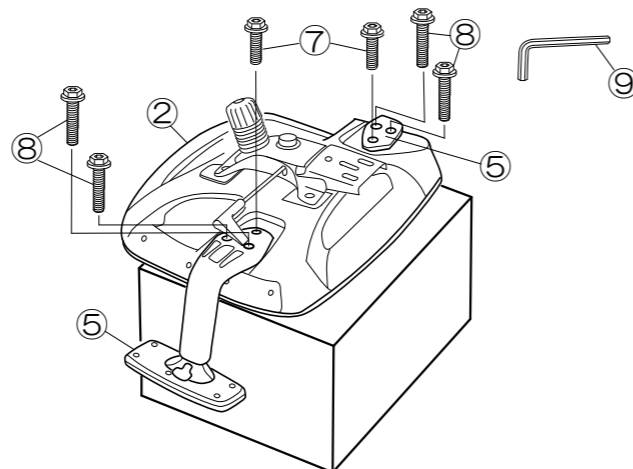
③脚を平らな場所に置き、④ガススプリングをしっかりと差し込んでください。



手順2

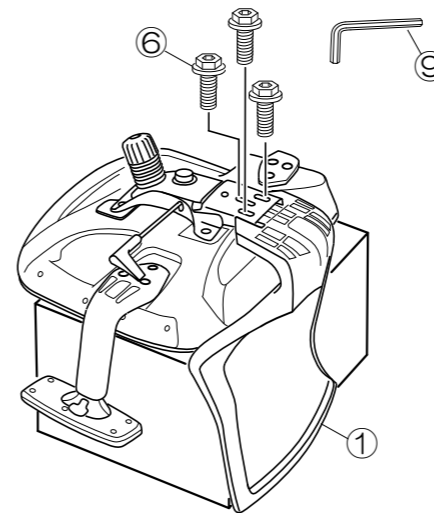
座と肘を組み付ける

平らな面に②座を裏返しに置き、⑤肘を座の肘取付穴に合わせて⑦ボルトで座の中心側をLR1ヶ所ずつ⑨六角レンチで仮締めしてください。次に②座の外側の穴に⑧ボルトをLR2ヶ所ずつ⑨六角レンチで仮締めしてください。すべてのボルトが仮締め出来た後に本締めしてください。



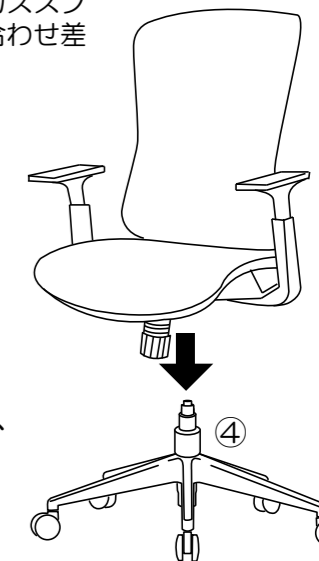
手順3 背を取り付ける

①背を座受け金具に差し込み、ネジ穴を合わせてください。⑥ボルトを3ヶ所、⑨六角レンチで仮締めし、すべてのボルトが仮締め出来た後に本締めしてください。



手順4 本体と脚部を組み付ける

手順1で組み立てた脚部を平らな床面に置きます。中央の④ガススプリングと座受け金具の穴を合わせ差し込んで完成です。



※組立が完了したら着座して昇降レバーを操作し、スムーズに昇降するか確認してください。

MEMO

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、未永くご愛用いただきますよう、お願いいたします。お読みになったあとは大切に保管してください。

警告

- 滑りやすい床面で使用しないでください。転倒してけがをすることがあります。
- ガススプリングは分解、注油しないでください。爆発してけがをすることがあります。
- ガススプリングは火に入れないでください。爆発してけがをすることがあります。
- 廃棄するときは専門業者にお任せするか、購入店へご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

注意

- 本来の用途以外では使わないでください。けがをすることがあります。
- 火のそばに近づけて使用しないでください。火災になることがあります。
- 直射日光、熱の当たる場所、暖房器具の近くでは使わないでください。また、湿気、乾燥の著しい所も避けてください。変色や変形することがあります。
- この製品は屋内用です。屋外、水のかかる場所、水中では使用しないでください。故障やサビの原因になります。
- 可動部のすきまに手や指を入れないでください。はさんでけがをすることがあります。
- 座面の上に立ち上がらないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 背や肘に座らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 座面の先端や逆向きに座らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 必ず一人で座ってください。二人以上で座ると、転倒したり壊れてけがをすることがあります。
- 張り地やクッションが壊れたまま座らないでください。けがをすることがあります。
- 幼児を一人で座らせないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 座面に物を乗せて台車代わりに使用しないでください。転倒してけがをすることがあります。
- ボルトが緩んだまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
- 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損してけがをすることがあります。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、死亡または重傷を負う可能性があります。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、傷害または物的傷害が発生する可能性があります。



製品仕様

MADE IN CHINA

品番	色	寸法 (単位: mm)							質量 (単位: kg)
		総幅	総奥行	総高さ	座高さ	座幅	座奥行	肘高さ	
FCM-71	BK/GR/BL/OR	635	625	1000 ~ 1060	435 ~ 495	490	470	595 ~ 655	14.2

構造部材	
背部	布張り(ポリエステル)、PP強化樹脂成型品
座部	布張り(ポリエステル)弾性系メッシュ下張り、PP強化樹脂成型品、鋼管溶接構造体(支基部)
肘部	PP強化樹脂成型品、インテグラルスキンフォーム
脚部	ナイロン樹脂成型品、ガススプリング、φ60mmナイロン双輪キャスター

各種機能の使用方法

肘調整機能

- 肘の側面にあるレバーを引き上げることで、上下に8段階の調整が可能です。

ランバーサポート調整

- 背後ろのノブを上下にスライドさせ、お好みの位置に調整できます。

ガス圧式座上下調節

座面裏の右手側にある①昇降レバーで座の高さ調節ができます。

(座を上げるとき)
腰を浮かせて①昇降レバーを上へ引き上げ、座が希望の高さまで上がった①昇降レバーから手を離します。

(座を下げる時)
座の中央に深く腰掛け①昇降レバーを上へ引き上げ、座が希望の高さまで下がったら①昇降レバーから手を離します。

ロッキング硬さ調節

座面裏の中央部にある②調整ノブでロッキングの硬さ調節ができます。

②調整ノブを時計回り(a)方向へ回すとロッキングが硬くなり、反時計回り(b)方向へ回すと柔らかくなります。

ロッキング固定

座面裏の右手側にある①昇降レバーでロッキングを3段階(最大20°)で固定することができます。

(ロッキング固定方法)
①昇降レバーを外方向に引き出した状態で背に荷重を掛けお好みの角度まで背を倒し、①昇降レバーを押し込むと固定されます。

(ロッキング解除方法)
①昇降レバーを外方向に引き出し、背に荷重を掛けると「カチッ」と音がして解除されます。

調整ノブを回すときは脚とのすきまに手をはさまないようにご注意ください。

お手入れ方法

●張地の場合

通常は毛足の柔らかいブラシで表面を軽く叩くか、掃除機で縫い目や隙間に入ったホコリを吸い取ってください。汚れた場合には、薄めた中性洗剤を柔らかい布に少量取り、軽く叩くようにして拭き取ってください。その後は、少量の水で濡らしたタオルで洗剤分を取り除いてください。

●金属部・樹脂部の場合

通常は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れた場合には、薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後は硬く絞った布〜乾いた布の順で拭き、洗剤分と水分を完全に取除いてください。

※ シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉類は絶対に使用しないでください。

保証期間

目的以外の使用、取扱い上の不注意、乱暴な使用による故障などを除き、1日8時間程度の通常の使用状態における本製品の保証期間

- ①=1年、②=2年、③=3年
- ①外観・表面仕上げ(塗装及び樹脂部品の変色褪色、張地の摩耗など)
- ②可動部(スライド機構、昇降機能などの故障)
- ③主体構造体の故障

※消耗品は対象外

TOKIO 藤沢工業株式会社

JOIFA432

本社：岐阜市日野南 7-1-7
TEL (058) 247-3311

東京：東京都中央区八丁堀 2-8-2 八丁堀共同ビル3F
TEL (03) 3552-8824

大阪：大阪市中央区安堂寺町 2-2-11 NTビル7F
TEL (06) 6761-5511

九州：福岡市博多区山王 1-16-26 筑紫センタービル205
TEL (092) 433-5599